

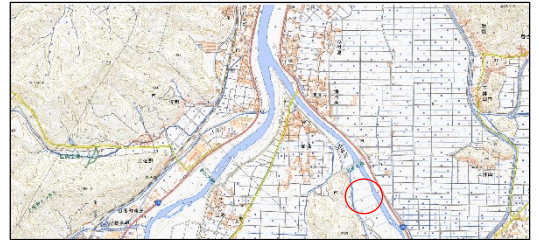
加陽湿地で豊かな自然に触れ合いました

R3.9.28

～中筋小学校の児童と水生生物・陸生昆虫調査を実施～ ～豊岡河川国道事務所～

豊岡河川国道事務所では、出石川加陽地区に整備した大規模湿地の整備効果の把握を行うとともに、住民や子供たちの身近な環境問題への関心を高めるため、地域と連携し、継続的にモニタリング調査を実施しています。今回は中筋小学校5年生の皆さんと一緒に生物モニタリング調査を実施し、ギンブナ、タモロコやゴクラクハゼなどが加陽湿地に生息していることがわかりました。

事前学習：令和3年9月27日（月） 9：30～11：20
現地調査：令和3年9月27日（月） 13：00～15：00
 令和3年9月28日（火） 13：00～15：00
場 所：加陽湿地水辺公園（豊岡市加陽）
参加人数：2日間延べ68人（現地調査）
参加者：中筋小学校5年生、北垣氏（コウノトリ市民研究所）
 地区住民、豊岡市、豊岡河川国道事務所



事前学習

円山川の概要や加陽湿地・加陽水辺公園について勉強した後、3班に分かれて、どんな魚がいるのか予想し一覧表を作成しました。また、ペットボトル（2リットル）もんどりを作りました。



円山川の概要について学習



加陽湿地と加陽水辺公園について学習



※特別採捕許可済

ペットボトルもんどりを頑張って作りました。

現地調査1日目

（気温31℃、水温28℃）

川に入る時の注意事項の説明後に、フジバカマの観察・昆虫採集・班ごとに3カ所に定置網、もんどりの設置。昆虫を手で触るのが怖いけど、蝶々を捕まえたいしガンバロウ！！



注意事項を真剣に聞いていました。



網を片手に、ガンバツマス！
トンボ採れたヨ！！



定置網にたくさんお魚さんが入ります
ように、皆でヨイショ！ヨイショ！



定置網をここに設置しました。
明日が楽しみです！！

現地調査2日目

（気温28℃、水温24℃）

前日に仕掛けた定置網とペットボトルもんどりをあげて、実際に、生きている魚・エビにさわるとの体験をしました。出石川で川遊びの後、採れた魚が予想とあっているか確認し、加陽湿地にどんな魚がいるかを発表しました。



ペットボトルもんどりも
予想以上に入っていました。



採れた魚たちを水槽に分け、ミ
ニ水族館を作成したよ！



出石川で思いきり川遊び！
楽しいヨー！



班毎に魚類調査結果の発表！
たくさんとれたね！！

児童の感想：たくさんの種類の昆虫や魚がここに生息していると分かった。大きい魚が捕れてビックリした。川で泳げてとても楽しかった！

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所
〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町10-3

調査課
TEL 0796-22-3126(代表)

